

科目名称	プロフェッショナルスキル
授業コード	BG331
英語名称	
学期	2024年度前期
単位	1.0
担当教員	眞保 実, 小山 優美子, 金子 千香
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	2年次までに習得した専門基礎科目（解剖学、生理学、運動学など）、専門科目（理学療法評価学など）は今後の臨床実習や卒業後の理学療法の実践において重要な基盤となる。本授業ではこの基盤となる専門基礎科目ならびに専門科目に関する知識の整理と確認を行い、グループ学習等を通して基礎固めの演習を行う。
科目に関連する実務経験と授業への活用	理学療法士としての臨床経験のある教員が、知識の基盤づくり等の演習を行う。
到達目標	<p>本学のディプロマ・ポリシーに掲げる医学的知識及び理学療法を十分に理解し、理学療法士としての基本的な臨床技能が実践できることを目標とする。具体的には以下の項目の習得を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・解剖学、生理学、運動学などの基盤となる基礎医学の知識 ・理学療法評価などの専門技術の知識 ・基礎レベルの問題であれば自力で解決する力
計画・内容	<p>第1回 オリエンテーション 担当：眞保/金子/小山 第2回 解剖学・運動学（上肢・頸部・顔面の筋） 担当：眞保/金子/小山 第3回 解剖学・運動学（下肢・体幹の筋） 担当：眞保/金子/小山 第4回 解剖学・運動学（上肢・頸部・顔面の筋） 担当：眞保/金子/小山 第5回 解剖学・運動学（下肢・体幹の筋・姿勢・歩行） 担当：眞保/金子/小山 第6回 解剖学（脳） 担当：眞保/金子/小山 第7回 解剖学（脊髄・末梢神経） 担当：眞保/金子/小山 第8回 解剖学・生理学（呼吸器・消化器） 担当：眞保/金子/小山 第9回 解剖学・生理学（循環器・排泄） 担当：眞保/金子/小山 第10回 グループ学習ガイダンス 担当：眞保/金子/小山 第11回 グループ学習A-1（理学療法評価） 担当：眞保/金子/小山 第12回 グループ学習A-2（理学療法評価） 担当：眞保/金子/小山 第13回 グループ学習B-1（理学療法評価） 担当：眞保/金子/小山 第14回 グループ学習B-2（理学療法評価） 担当：眞保/金子/小山 第15回 まとめ、理解度確認 担当：眞保/金子/小山</p>
授業の進め方	・授業内で演習問題を解き、問題を振り返るように個人学習ならびにグループ学習を織り交ぜながら演習形式で行う。
能動的な学びの実施	・演習問題を通して、グループ学習の中で問題解決を進めていく。
授業時間外の学修	<ul style="list-style-type: none"> ・授業前にはタイトルまたはキーワードに関連した情報収集を行うこと。（各回30分） ・授業内で行った内容を教科書やプリントと関連付けて自分で整理すること。（各回60分）
教科書・参考書	・各授業のタイトルに相応して使用していた教科書や参考書を持参する。

成績評価方法と基準	・授業内で実施した小テスト（20%）+定期試験（80%）
課題等に対するフィードバック	・演習問題等の内容を授業内で解説する。
オフィスアワー	Campus Square を参照
留意事項	
非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	<p>授業の進め方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・zoomによるオンラインで演習授業を行う。 ・GoogleフォームやCampusSquareを用いた小テストを行う。 <p>成績評価方法と基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業内のオンラインによる小テスト（20%）+定期試験（80%）